

京都市高齢者施設等医療提供体制構築事業（施設内療養支援協力金）に係るQ&A

【本事業について】

Q 1 事業の対象となる高齢者施設等の要件は何か。

A 1 新型コロナウイルスに感染した陽性者（高齢者施設等従事者は除く。）が発生し施設内療養を行う高齢者施設等であって、当該高齢者施設等の施設医・協力医療機関が、往診、オンライン診療又は電話診療により陽性者への治療薬の投与や健康観察等を行った場合に、本事業の対象となります。

なお、本事業は、京都市内に所在する高齢者施設等が対象となります（京都市外の高齢者施設等については、京都府高齢者支援課の所管となります。）。

【協力金について】

Q 2 協力金の交付要件は何か。

A 2 施設医・協力医療機関が、高齢者施設等で施設内療養を行う陽性者に対し、往診、オンライン診療又は電話診療により、治療薬の投与や健康観察等を行った場合に、協力金を交付します。

支給回数は1施設あたり、診療日数の長短に関わらず1回のみとなります。

【往診等経費について】

Q 3 往診等経費の交付要件は何か。

A 3 高齢者施設等で施設内療養を行う陽性者に対し、実際に往診、オンライン診療又は電話診療による治療薬の投与や健康観察等を行った医師・看護師に対して、その実績に応じて交付します。ただし、看護師については往診のみを対象とし、オンライン診療又は電話診療は対象としません。

なお、当該診療が診療報酬の対象となる場合でも、別に往診等経費を交付します。

Q 4 同一患者に対する往診等経費の交付回数はどうなるのか。

A 4 同一患者に対する2回目以降の診療に係る往診等経費については、

- ・ 施設医が常駐する高齢者施設等においては、当該患者の容体の変化に伴うもの又は施設長により診療が必要と判断されたものに限り対象とします。
- ・ 施設医が常駐していない高齢者施設等においては、往診に限り、対象とします。オンライン診療又は電話診療は対象としません。

なお、同一患者に対する往診等経費の交付は、1日当たり1回限りです。同一患者への診療を複数回行った場合でも、同日中の診療については1回とみなします。

Q 5 施設医が常駐する高齢者施設等において、患者の療養期間中、毎日健康観察を行った場合も往診等経費の対象となるのか。

A 5 施設医が常駐する高齢者施設等における同一患者に対する2回目以降の診療については、

- ・ 当該患者の容体の変化に伴い、診療などの対応を行ったもの
- ・ 施設長により診療が必要と判断されたもの

のどちらかに該当する場合のみ、往診等経費の対象とします。

上記の要件のどちらにも該当せず、単に健康観察のみを行っていたという場合は、往診等経費の対象となりません。

Q 6 陽性者と同時に症状のある濃厚接触者の診療を実施した場合、往診等経費の対象に含めることは可能か。

A 6 高齢者施設等で施設内療養を行う陽性者への治療薬の投与、健康観察等が対象となるため、本件の場合は対象となりません。

【協力金／往診等経費共通】

Q 7 施設医・協力医療機関の所在地は京都市内でなくてもよいのか。

A 7 施設医・協力医療機関として京都府内の高齢者施設等と契約し、現にその役割を果たしている場合は、所在地は京都市外でも申請が可能です。

Q 8 電話診療が協力金等の交付対象となる理由は何か。

A 8 施設医・協力医療機関の担当医は患者の特性を把握しており、かつ、高齢者施設等においても患者の横でサポートできる職員が確保されていることから、電話診療による治療薬の投与や健康観察等でも交付対象としています。

Q 9 同一の高齢者施設等の中で、施設医等が治療薬の投与、健康観察等の診療を行った者と、施設訪問診療等協力機関が診療を行った者が混在する場合、両方とも事業の対象となるのか。

A 9 保健所との協議により、施設医等のみでは対応が難しく、外部の医療機関の支援を受けることが適切と判断した場合は、両方とも対象となります。

Q 1 0 施設医等が治療薬の投与、健康観察等の診療を実施した後、陽性者が入院となった場合でも、事業の対象となるのか。

A 1 0 施設医等が陽性者に対する治療薬の投与、健康観察等の診療を行った場合は対象となります。

Q 1 1 高齢者施設等において従事している看護師が、同一法人内のグループホーム等に出向き、施設医等と協力して診療に当たった場合は、事業の対象となるのか。

A 1 1 高齢者施設等の従事者は「施設医等」には当たらないため、対象とはなりません。

ただし、他の施設に応援に行った職員に対して特別手当等を支給した場合は、「新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業」による助成対象とすることが可能です。